

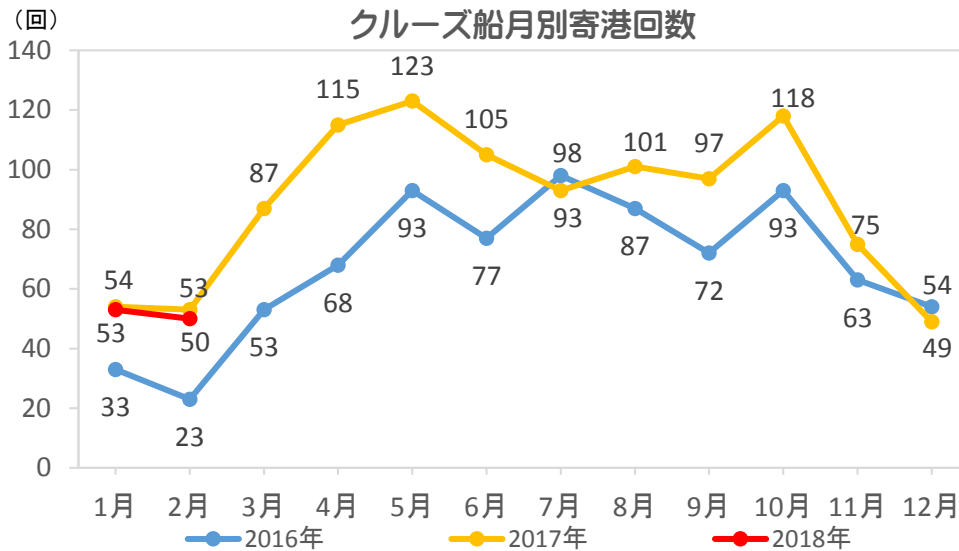
平成30年3月20日
九州地方整備局

九州クルーズレポート (3月号)

2018年(平成30年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数

● 2月までの速報値 前年同期比 3.7%減の 103回

- ・2018年2月の九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比 5.7%減の 50回。
- ・2018年2月までの九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比 3.7%減の 103回。



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数	九州管内 (山口県下関港を含む)														参考:全国			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~2月合計	1~12月合計	2月	1~2月	1~12月合計	
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64	57	50	53	715	43	80	1,443
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29	6	4	3	99	1	16	574
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93	63	54	56	814	44	96	2,017
2017年	外国船社	51	53	71	104	106	101	84	98	91	86	65	47	104	957	73	139	2,014
	日本船社	3	0	16	11	17	4	9	3	6	32	10	2	3	113	2	29	751
	計	54	53	87	115	123	105	93	101	97	118	75	49	107	1,070	75	168	2,765
2018年	外国船社	49	50											99		86	183	
	日本船社	4	0											4		27	72	
	計	53	50											103		113	255	
前年同月比伸び率 (%)	外国船社	-3.9	-5.7											-4.8		17.8	31.7	
	日本船社	33.3	-											33.3		1250.0	148.3	
	計	-1.9	-5.7											-3.7		50.7	51.8	

出所: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における2月の寄港回数(計: 103回) ※寄港回数は平成30年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	35回	鹿児島	10回	八代	3回	名瀬	1回
長崎	34回	別府	4回	下関	1回		
佐世保	11回	北九州	3回	油津	1回		

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)

課長補佐 名里 健吾 (なざと けんご)

TEL: 092-418-3340 (代表)

TEL: 092-418-3379 (直通) FAX: 092-418-3037

＜九州クルーズトピックス（2～3月）＞

船の諸元に関する出典：海事プレス社「クルーズシップ・コレクション 2016・2017」

●佐世保市が米国のカーニバル社と佐世保港クルーズ拠点形成協定締結式を開催！

佐世保市は、アメリカのカーニバルコーポレーション&PLC社（以下カーニバル社）と「佐世保港クルーズ拠点形成協定書」について、港湾法に基づく公告・縦覧の手続きを経て、平成30年3月3日に同市内で「佐世保港クルーズ拠点形成協定締結式」を執り行いました。多くの国会議員の方々や中村長崎県知事、地元選出の県議会議員や市議会議員の方々、港湾関係者など、約100名にも及ぶ方々が見守る中、カーニバル社のグループ会社コスタ・グループ・アジアのマリオ・ザネッティ社長と佐世保市の朝長則男市長との間で協定書が交わされると会場から大きな拍手で包まれました。この協定で、佐世保市は、カーニバル社に拠点供用開始後の20年間、浦頭岸壁では年間最大250日、三浦岸壁では年間最大50日の優先利用を認め、カーニバル社は、浦頭地区に旅客ターミナルを整備するとしており、官民で連携してクルーズ船寄港の促進を図ります。

また、締結式に引き続き、「佐世保港国際クルーズ拠点整備事業着工式」が執り行われ、平成32年の供用開始に向けて、また一步動き始めました。



締結式の様子

写真左：カーニバル社のグループ会社 マリオ・ザネッティ社長
写真右：佐世保市 朝長則男市長



着工式での鍬入れの様子

写真右：国土交通省 菊地港湾局長

●伊クルーズ客船「コスタ・フォーチュナ」が佐世保港に初寄港！

イタリアのコスタ・クルーズ社が運航するクルーズ客船「コスタ・フォーチュナ」（総トン数102,587ト）が、約3,400人の乗客を乗せて天津を出港し、2018年2月11日に佐世保港三浦岸壁へ初寄港しました。岸壁には佐世保港初となる10万トを超える大型のクルーズ客船を一目見ようと多くの市民が訪れていたことから、関心の高さがうかがえました。

国際ターミナルにおいて、地元NPO法人による歓迎の「帯舞（おびまい）」を皮切りに初寄港セレモニーが開催され、市長をはじめ、市議会などの関係者が出席し、船長や機関長との記念品の交換のほか、させば観光大使による花束贈呈や、双方の出席者による地酒の鏡開きなど、多くの市民が見守る中、温かいムードの歓迎となりました。

佐世保市港湾部は、今回の寄港における反響の大きさに触れ、岸壁延長が370mとなる今年7月以降、今回を上回る16万ト級のクルーズ客船が受入可能となり、これまで以上にクルーズ客船に対する市民の関心がますます高まっていくことが想像されるため、その関心を持続し、おもてなしの力に変えていけるよう、地域一丸となった体制を整えていきたいとのことです。



コスタ・フォーチュナ(佐世保港)



歓迎の「帯舞(おびまい)」の様子



地酒の鏡開きの様子



記念撮影の様子

(参考) 九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数 [2月実績]

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	17回	64,798人	鹿児島	4回	12,510人	下関	1回	1,954人
長崎	17回	63,465人	八代	2回	9,477人	北九州	1回	3,746人
佐世保	6回	16,355人	別府	2回	4,797人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成30年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

「クルーズ振興」に関する情報提供HP

●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise-report/cruise-report.html>

→ 九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

●国土交通省 港湾局

http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000019.html

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。

